記入例

日本人同士の場合【創設的婚姻届】

婚　姻　届

令和 6 年 4 月 24 日 届出

在カンボジア日本国 大使 殿 ~~総領事~~

受理 令和 年 月 日 第 号			

公館印

書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知

	夫になる人		妻になる人	
(1) 氏名（よみかた）	がいむ	たろう	ざいがい	はなこ
氏	外務	名 太郎	在外	名 花子
生年月日	平成元 年 8 月 6 日		昭和64 年 1 月 1 日	
(2) 住所	カンボジア王国 プノンペン都 チャムカモン区		東京都 港区 赤坂 8－6－9	
	トレンパサック町 1通り 1			
	世帯主の氏名 外務 太郎		世帯主の氏名 在外 一郎	
(3) 本籍（外国人のときは国籍だけを書いてください）	東京都 千代田区 霞が関		東京都 港区 赤坂	
	二丁目 2	~~番地~~ 番	八丁目 6	~~番地~~ 番
	筆頭者の氏名 外務 太郎		筆頭者の氏名 在外 一郎	
父母及び養父母の氏名 父母との続き柄（前記の養父母以外にも養父母がいる場合にはその他の欄に書いてください）	父 外務 省太	続き柄 長男	父 在外 一郎	続き柄 二女
	母 外務 省子		母 在外 美子	
	養父	続き柄 養子	養父	続き柄 養女
	養母		養母	
(4) 婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	☑夫の氏 □妻の氏	新本籍（左の☑の氏の人がすでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください） 番地 番		
(5) 同居を始めたとき	令和5 年 5 月 （結婚式をあげたとき、または、同居を始め）			
(6) 初婚・再婚の別	□初婚 再婚（□死別 ☑離別 令和4 年 4 月 1 日）		☑初婚 再婚（□死別 □離別 年 月 日）	
(7) 同居を始める前の夫婦のそれぞれの世帯のおもな仕事と	夫 妻 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯			
	夫 ☑ 妻 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯			
	夫 妻 3. 企業・個人商店等（官公庁は除く）の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5）			
	夫 妻 4. 3にあてはまらない常用勤務者世帯及び会社団体の役員の			は5）
	夫 妻 ☑ 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる			
	夫 妻 6. 仕事をしている者のいない世帯			
(8) 夫婦の職業	（国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください）			
	夫の職業		妻の職業	
その他	令和 年 月 日 の方式により婚姻成立、 作成の婚姻証書添付。			
届出人署名（※押印は任意）	夫 外務 次郎 印		妻 在外 花子 印	
事件簿番号				

国勢調査の実施年のみ記入してください。

「証人」欄（届出書（Ａ３用紙）の右側）には、成人者２名の署名、住所及び本籍地を記入してください。

（届出人の連絡先及び電話番号 +81-(0)3-3580-3311、consular.jpn@pp.mofa.go.jp ）

黒いボールペンを使用し、全て日本語で記入してください。